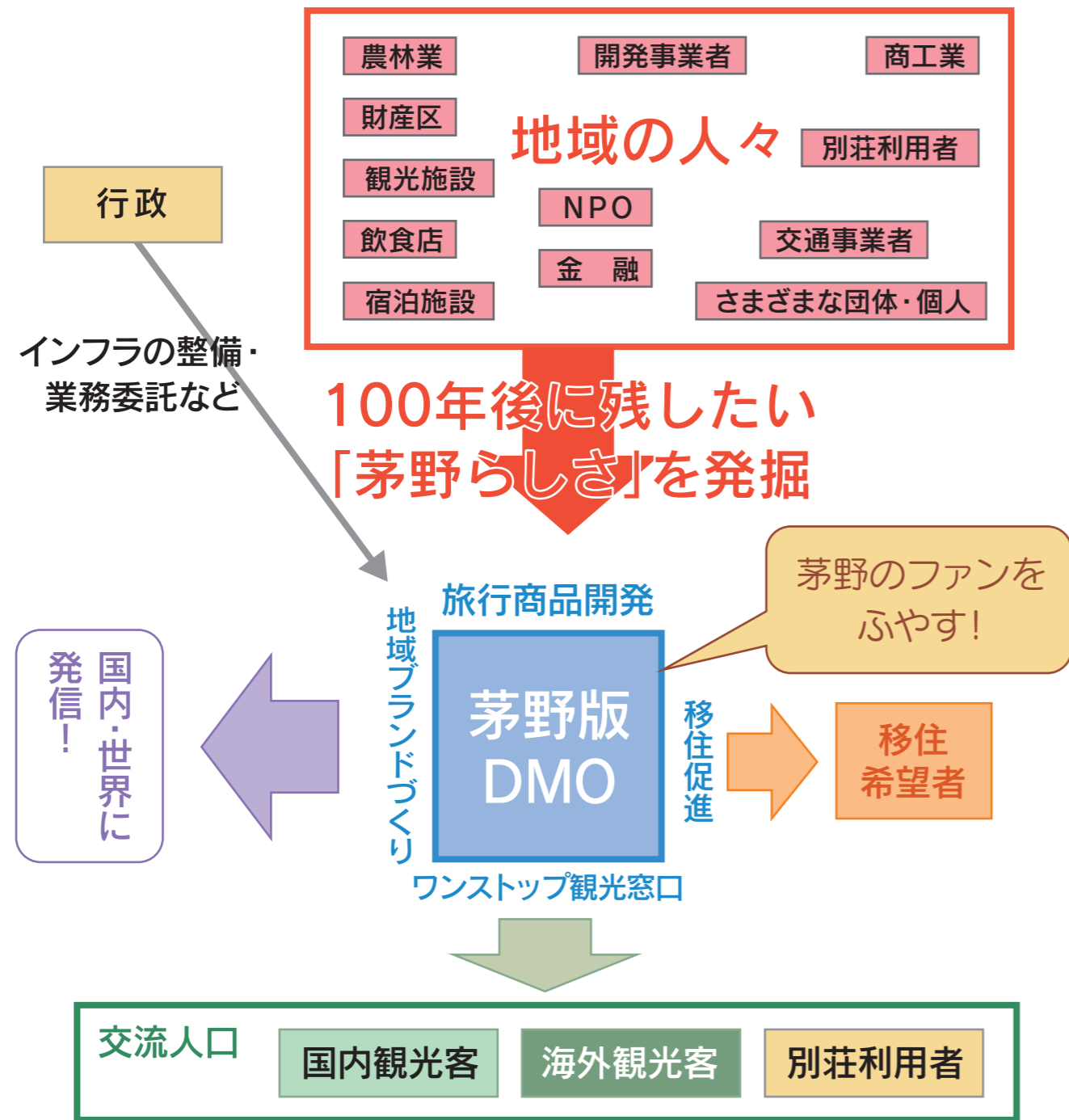




4月には「地域おこし協力隊・集落支援員」の制度を活用した「観光まちづくり推進室」の新規職員10名がそろい、茅野版DMOに向けた活動がいよいよ本格的にスタートしました！
そこで、茅野版DMOとは何か、それによって茅野市がどのように変わっていくのか、説明します。

Q. 茅野版DMOってどんな組織？

DMOは、観光を通して**持続可能なまちづくり**をめざす組織です。
観光業だけでなく、**地域のあらゆる産業、人々**が一丸となって「茅野らしさ」を見つけだし、それを魅力的な旅行商品として観光客に提供します。
また、「茅野のファンを増やす」ことで、次世代を担う人も増やしていきます



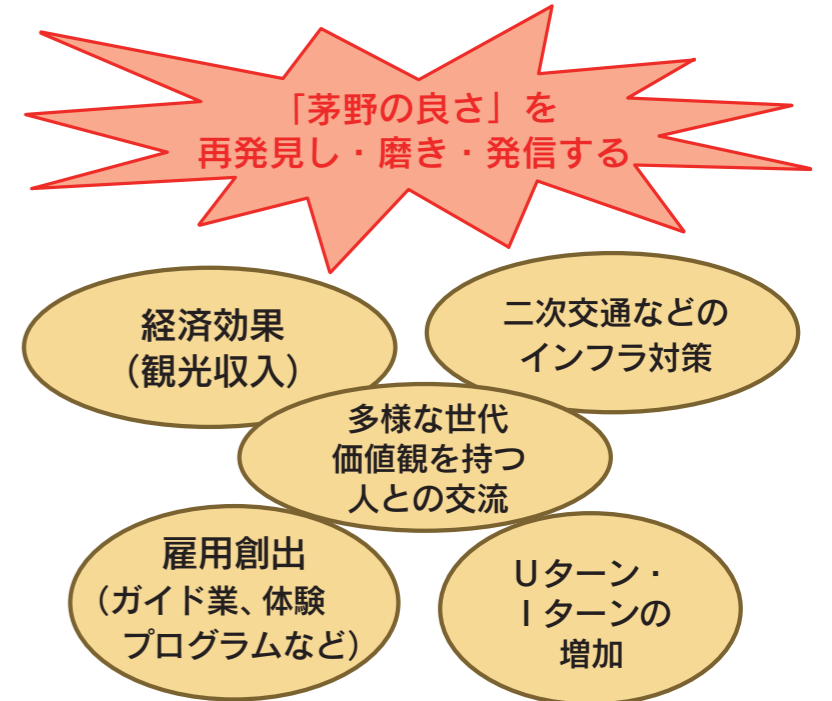
Q. 「観光」と「まちづくり」は、どんな関係があるの？

DMOがめざすのは、「**観光を活かしたまちづくり事業**」。
その目的は、観光業だけが発展することだけではありません。

観光を手段として、まちの**経済を活性化**させるとともに、「茅野の良さ」を再発見し、それを磨き上げて発信していくことで、茅野のファンを増やしていきます。

それによって茅野が、「**住んでよし、訪れてよし**」のまちになっていくことをめざします。

観光がまちにもたらすもの



Q. 今後の予定は？

平成29年5月設立

茅野市観光まちづくり協議会

法人として独立！

平成30年設立（目標）

(仮)ちの観光まちづくり推進機構
(茅野版DMO)

公益活動

自主事業

茅野市長を長として、茅野市内の各団体が参加する協議会。
今後のDMOのあり方を話し合い、地域のみなさんと一緒に「滞在交流プログラム」について検討していきます。

法人化することで、旅行業の登録や自主事業の開始など、

より柔軟な活動が可能に！

法人化したあとも、会員各団体と連携しながら事業を実施していきます。

今後の活動イメージ

たとえば……
地域のみなさんと魅力的な「**滞在交流プログラム**」をつくり、観光客ひとりひとりの希望に合わせて、オリジナルの「**ちの旅**」をご案内！

滞在交流プログラムの開発

登山・自然体験	農業体験
歴史・文化体験	里山体験
商工業体験	etc.